



祝！国重要無形民俗文化財指定 大鹿歌舞伎 ～春の定期記念公演～ 開催



去る、5月3日に国重要無形民俗文化財「大鹿歌舞伎」春の定期公演が大河原の大磯神社で行われました。今年、国重要無形民俗文化財に指定され「地芝居」の分野では日本で初めて同文化財に指定されたことを祝い今回は記念公演ともなりゴールデンウィークの好天に恵まれた会場には県内外から約1600人が訪れ、地芝居を楽しみました。

第11代目大鹿さくらの女王も登場



堀田春菜さん 福澤春香さん

特産品・販売コーナー



歌舞伎オリジナル弁当



大鹿銘菓「塩もなか」



開演に先立ち柳島村長の挨拶



歌舞伎俳優との記念撮影



取材人
大協建設(株)宮下 小塩 泰嵩さん

歌舞伎を支える青年団関係者の皆様



松澤さん 三沢さん 平沢さん

インタビューしてみました！！



国重要無形民俗文化財に指定され大変嬉しく思います。大鹿歌舞伎を通じて村の発展と、大鹿村の良さが全国に知れ渡ってほしいと願っております。(松澤さん)



大鹿 景清(かげきよ)くん

インタビューしてみました！！



1時間程かけ化粧・着付けを行いました。歌舞伎との出会いは中学生の頃に興味を持ち、友達と始めたのがきっかけでした。あまり緊張するほうではありませんが開演が待ち遠しいです。(小塩泰嵩さん)

【第1部：白波五人男 大鹿の段】

【第2部：六千両後田文章 重忠館の段】



ふるさと学習で習った歌舞伎を大鹿小学校5年生が演じました。七語調のリズミカルなセリフで名のり、見得を切る姿は小学生とは思えないほど素晴らしかったです。

村民でつくる歌舞伎愛好会のメンバーが役者・太夫を務め三部構成の長編芝居を熟演しました。観客からは掛け声と拍手が沸き起こり見えを切る場面ではおひねりが飛び交い素晴らしい舞台となりました。

【女性職員による安全パトロールが実施されました！】

国土交通省では、平成27年度より建設業の女性活躍に向けた取り組みを実施しています。その取り組みの一環として、5月30日塩川橋PC上部工事（施工：昭和コンクリート工業㈱）のパトロール隊『エルパト昭女隊』6名と国土交通省天竜川上流河川事務所の女性技術職員3名による女性ならではの視点から現場をチェックする合同安全パトロールおよび座談会が実施されました。



女性が活躍できる建設業界に！

【合同安全パトロール】

塩川橋PC上部工事および隣接する塩川床固工群工事（施工：大協建設㈱）にて現場でパトロールを実施しました。暑い中ではありましたが、現場作業を見て質問したり、工事の説明を聞く姿に熱意が伝わってきました。



工事内容の説明を受けます！



快適トイレのチェック！



PC上部工現場内



質問する女性隊員



記録を取る熱心な姿！



塩川床固工群現場内

【座談会の様子】

合同パトロール後は、パトロールのまとめ・女性が活躍できる建設業についての意見交換が行われました。要望・悩み・問題点・将来性について意見を交わしました。皆さんの積極的な発言が素晴らしいと思いました。

育児と仕事の両立するため、限られた勤務時間内で業務あたらなければならないので大変であるがやりがいはある。同僚に迷惑をかけてしまっているのでは...と気兼ねすることもある。

女性の営業マンだと相手にされないこともある。体力的には男性の方が有利と思う。トイレは快適化されてきているがその他はどうかかな～

